

# 令和元（2019）年度 インキュベンチャー助成 募集要項

## 公益財団法人 小笠原科学技術振興財団

小笠原科学技術振興財団は、科学技術の健全な発展の一助となる助成活動を通じてわが国の産業の発達に寄与することを目的として昭和 61（1986）年 9 月に発足しました。

当財団では、平成 27（2015）年より新しい助成事業として、「大義ある熱い志」をもった起業家の皆様への助成活動をスタートさせました。

日本の成長産業につながるような独創性に富んだ公益性の高い新製品・新技術のプロジェクトのご応募をお待ちしています。

\* 「インキュベンチャー」とは、インキュベーションとベンチャーを合わせた造語です。

### 1. 応募資格

#### 1) インキュベーション助成

優れた新製品、新技術を自ら事業化しようという具体的な計画を持ち、3年以内に起業を目指す強い志を持つ者

#### 2) ベンチャー助成

優れた新製品、新技術により起業して5年以内の事業者

#### 3) 日本国籍を有する者

### 2. 助成対象プロジェクト

1) 社会経済の健全な発展と国民生活の向上に資すると認められる公益性の高い優れた新製品、新技術（但し、コンピュータプログラム自体、バイオテクノロジー、医薬を除く）

2) 原則として、3年以内に事業化可能なもの

### 3. 助成金額

総額 8,000 万円（最大 2,000 万円/件）

<助成金の用途>

対象プロジェクトの実施に直接必要な費用とする。但し、以下に記載した費用は対象外とします。

1) 申請者（本人、共同者）自身の人件費

2) 汎用性のある機器（例えば、パソコン（OS・ソフトを含む）、複写機、デジタルカメラ等）の購入費

- 3) 申請者が所属する組織の間接費および一般管理費（いわゆるオーバーヘッド）

#### 4. 募集期間

令和元（2019）年6月3日（月）～令和元（2019）年7月31日（水）  
必着

#### 5. 選考方法

##### 1) 選考日程

(1) 書類選考（10月中旬）

(2) 最終選考（令和元（2019）年11月中旬）

書類選考合格者によるプレゼンテーション選考（書類選考合格者に追って、詳細通知）

##### 2) 選考決定・通知（11月下旬～12月上旬）

当財団の選考委員会にて選考を行い、採否の結果は文書にてご通知します。なお、採否の理由に関するお問い合わせには、応じかねますので予めご了承ください。

#### 6. 選考基準

次の諸点に重点を置き総合的に選考します。

1) 社会への貢献度（公益性）

2) 独創性（オリジナリティ）

3) 実現可能性

4) 将来性

特に、公益性の高さを重視します。

#### 7. 応募方法

##### 1) 申請書

(1) 当財団所定の申請書に必要事項を記入のうえ、添付資料とともに、郵送してください。

(2) 申請書用紙は、

①当財団ホームページ <http://ogasawarazaidan.or.jp>

「助成事業」→「インキュベンチャー助成事業」

②『公益財団法人公益法人協会』のホームページにアクセスし、

→「共同サイト」 → 法人検索 法人名 小笠原科学技術振興財団

『令和元年度 インキュベンチャー募集要項』

『インキュベンチャー助成金交付申請書』より入手してください。

(3) 申請書の提出部数

紙媒体とデータ (CD-ROM) を一緒にご郵送ください。

① 紙媒体

正1部 写し10部

綴じ方は、左上ステプラー留めをお願いします。

② データ (CD-ROM)

CD-ROM には PDF 版とワード形式、両方を格納してください。

2) 添付資料

(1) 会社設立後の場合

① 会社概要 ② 登記簿謄本 (発行後3ヶ月以内のもの)

③ 直近期の営業報告書、決算書

(2) 大学関係の場合

所属機関長の推薦状

(3) サンプル、動画、写真、カタログ等

(4) 主要な発表実績

(例えば、論文、マスコミ発表等)

(5) 特許その他知的財産権関係資料

① 特許公報 (登録前は公開公報) 等

② 知的財産権侵害調査結果報告書

(6) 当財団からの選考結果を通知するための返信用定形封筒

(必ず切手貼付、返信先明記のこと)

<注>

(1) 申請書の財団への持参はご遠慮ください。

(2) ご提出いただいた申請書および添付資料等は、返却いたしませんので、予めご了承ください。

## 8. 助成金の交付時期

令和元 (2019) 年 12 月末迄

## 9. 助成対象者の義務

1) 助成金交付後、所定期限に成果報告書 (中間報告含む) を提出いただきます。必要な場合はオーラル報告をお願いします。なお、時期等の詳細については、助成対象者に追って連絡します。

2) 助成を受けたプロジェクトについて、外部において論文または刊行物等で発表する場合には、当財団より助成を受けた旨を明記してください。また、公表した論文等の写しを当財団宛ご送付ください。

3) 助成金交付後、使途の明細を書面にてご報告下さい。

## 10. 個人情報の取り扱い

- 1) 申請書にご記入いただいた個人情報は、選考および選考結果通知など、助成に関する一連の業務に必要な範囲に限定して利用します。
- 2) 助成が決定した場合は、申請書にご記入いただいた助成対象者のお名前、所属、職位、助成対象テーマおよび助成金額を公表します。
- 3) 当財団に提出する助成金交付後の「成果報告書」は、原則として当財団が発行する「助成報告集」に掲載し公表します。
- 4) 提出資料について、著作権および著作者人格権を行使しないようお願いいたします。

## 11. その他

- 1) 申請内容の理解を深めるために、必要に応じて追加資料のご提出をお願いする場合があります。
- 2) 助成金の返金は、原則としてありません。但し、信義誠実の原則に反し申請手続・使途において虚偽申告・不正等が、後日判明した場合には全額返金していただく場合があります。

## 12. 『インキュベンチャー助成に関する Q&A』も併せて参照ください。

以上、本募集要項のすべての内容を確認・承認した上で申請書を提出してください。

応募書類送付先・お問い合わせ先

〒108-8522

東京都港区芝5丁目36番7号 三田ベルジュビル 20階 (株)ニフコ内

公益財団法人 小笠原科学技術振興財団 中村、米村

TEL 03-5476-2174

メールアドレス [ofpse@jp.nifco.com](mailto:ofpse@jp.nifco.com)